

委員会活動にがんばる子どもたち

5年生と6年生は学年や学級の枠を超えて委員会に所属し、活動しています。月に1～2回のペースで月曜日の6時間目に行われている定例の委員会の時間には、どのような活動をしようか話し合います。児童が自発的に考えを出し合い、学校生活をより良くしようとする活動です。

定例で行われる活動以外にも、日頃から学校のいろんなところで、児童は委員会の活動で頑張っています。

4月27日にも大休みや、給食の時間に活動している児童がいました。図書室では、図書委員会の児童が、本を借りに来る児童のお世話をしていました。お気に入りの本を見つけた児童は、自分の読書カードに書名を書き入れます。昨年度PTAから助成していただき導入したシステムでの本の貸し出しの準備を進めており、簡単に借りられるようになります。さらに、児童が本に親しんでくれることを願っています。



児童玄関では、プランターに水やりをしている整美委員会の児童がいました。数日晴天が続いていただけに、花を生き生きさせて綺麗な学校づくりには、整美委員会の役割は大切です。

集会委員会の児童は、校長室へインタビューに来ました。インタビューしたことをクイズに編集して、お昼の放送で流す予定です。本来は、体育館で行う全校集会で、クイズを交えながら楽しい時間を全校で過ごすはずでしたが、感染症対策のため、放送で行うことにしました。



給食の時間には、放送委員会の児童が活躍します。毎日の献立や委員会からのお知らせをはじめ、工夫したアナウンスで給食の時間を和やかな雰囲気になっています。

このように5年生と6年生が、協力しながら自分たちのアイデアを活かして、楽しい学校づくりに貢献してくれています。